

## 【高浜町】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

本町教育重点方策の一つである、「児童生徒が生き生きと学校生活を送るための支援を行うとともに、現代社会の多様で複雑な変化に対し、力強く柔軟に対応できる『生きる力』を身に着けられるよう、充実した学校教育を実施する」を目標に、各学校において、タブレット端末とデジタル教材の有効活用を研究し、「個別最適な学び」を推進します。児童生徒一人ひとりの学習進度や理解度に応じた個別化された学びを支援し、得意な分野を伸ばし、苦手な分野を克服します。また協働的な課題解決や探究的な学びを通じて、コミュニケーション能力や創造力を育成します。児童生徒が自己成長を実感し、学校生活を送れるよう、充実した学びを目指します。

#### 2. GIGA第1期の総括

令和2年度より、小学校5・6年生と中学校にタブレット端末を配備するとともに、全小中学校に、タブレット端末を接続するためのネットワークと無線接続環境を整備した。令和4年度には小学校1～4年生にタブレット端末を配備し全児童生徒に、タブレット端末を配備することができた。児童生徒一人ひとりがタブレット端末を活用することで、学習環境の多様化や個々に合った学習を取り組むことができ、児童生徒一人ひとりにフォーカスした学びの環境を整備することができた。また令和2年度よりICT支援員を各校月2回配置し、教員のICTの活用促進を図るとともに、各学校に設置してあります大型掲示装置の更新を実施し、授業の質向上を目指した。

授業支援アプリの導入によって、教師と児童生徒が互いにコミュニケーションを取りながら進行する双方向型授業の取組も進んでおり、児童生徒の学習意欲の向上や、自主性が養われ、より深い理解とスキルの習得ができた。

しかしながら、学校や教員によるタブレット端末の活用頻度には差がある。そのため教員の意識やICT活用指導力の更なる向上が求められる。よって、AIドリルの利活用率の向上、授業支援アプリを通してデータを集積し、児童生徒それぞれに合った学習指導を実施していきたい。またタブレット端末の持ち帰り促進をし、家庭でもタブレット端末を利用した学習を定着させていきたい。

そのためにもタブレット持ち帰りのルールブックを教育委員会として作成したり、学校と教育委員会が連携しながら教員のICT活用が広がる研修会等を実施したりしていきたい。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

##### 「1人1台端末の積極的活用」

1人1台端末の積極的活用は、児童生徒一人ひとりに最適化された学びを提供するための重要な手段である。タブレット端末やICTツールを通じて個々に学習が可能となり、進捗や理解度に応じた学習支援が行える。またデジタル教材を活用することで、学習効果を高め、教員と児童生徒の双方向型の授業を進めていく。